

同工法は、様々な機能を持ったグリーンルーフパネルを主体に構成され、防水層から直接施工でき、畑土から人工土壌まで幅広く対応ができる。

屋上やベランダ、人工地盤の歩道や広場など、芝生から中高木までの植栽が可能である。

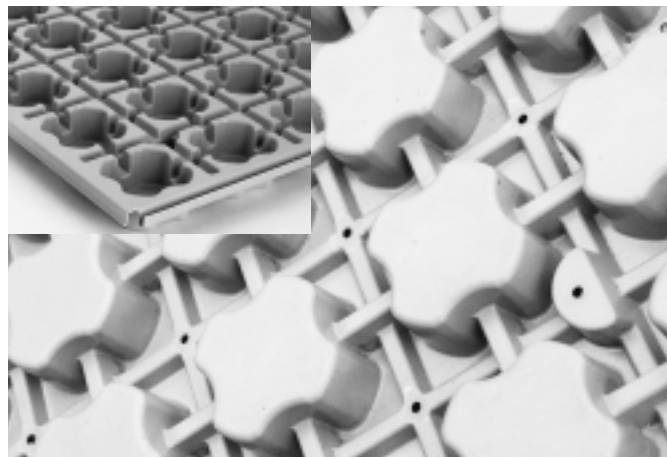
■主な特長

- ・適切な保水
- ・余剰水の排水
- ・パネル自体で防根の機能を持っている
- ・軽量で作業性が良い

また、パネルの上に工作物を造っても、工作物の下は水を自由に流すこともできる。



日本工業倶楽部

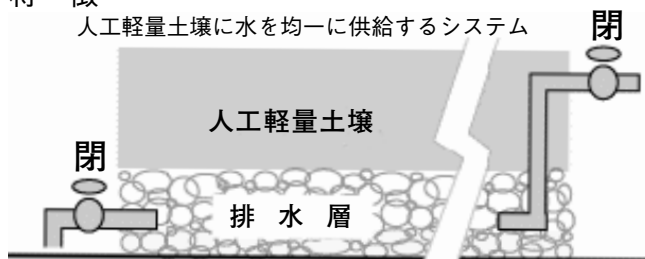


「グリーンルーフパネル」の表面（左上）と裏面

底面灌水システム

特徴

人工軽量土壌に水を均一に供給するシステム



底面かん水システムは、排水層に水を供給し、給水バルブ、排水バルブの開閉によって人工軽量土壌に水を均一に供給するシステムです。



技術研究所 新本館 屋上ビオトープ『万葉の里』